



FUJI、KAIに参加する選手は、この誓約書に署名していただく必要があります。
誓約の内容をお読みいただき、また裏面の体調管理誓約書、必携品チェックリストもご確認ください。
すべてに同意されましたら、緊急連絡先、ナンバーカード番号などの記入とともに自筆署名をお願いいたします。
要項を記入したこの誓約書を必携品チェックエリアの担当スタッフにお渡しください。
必携品チェックなど、すべての手続きが終わった証明としてリストバンドを装着します。
なお、チェック終了を証明するリストバンドをつけていない選手はスタートすることができません。

誓約書

◆誓約内容◆

1. 私（参加者）は、公式サイト、または大会要項に掲載されている大会理念、競技規則・注意事項、新型コロナウイルス感染防止のための運営方針に同意し、これを遵守します。
2. 私は健康に留意し、心疾患等なく万全な体調で、十分なトレーニングをしたうえで、本大会に参加します。
3. 私は大会開催中に負傷したり事故に遭遇したり、または発病した場合には、応急処置を受けることに異議はありません。さらに、私に対する補償は大会主催者が加入した保険の範囲内であることを承諾します。
4. 私の代わりに別の人が出走させること（代理出走）はいたしません。
5. 私は出場条件等に関して、偽りなく申請し、登録しています。
6. 大会出場中の私の映像、写真、記事、記録などの掲載権は大会主催者に属することを承諾します。またテレビ、新聞、雑誌、インターネット、次回大会のポスター、パンフレットなどに使用されることも承諾します。
7. 私は富士山周辺の自然環境の保護に努め、トレイルをはずれないこと、自然保護上必要な箇所では、追い越し禁止などの規則を遵守します。違反したことにより失格になることも承諾します。

私は本大会に参加するにあたり、記載の内容に虚偽がないことを誓約します。また、私は必携品をすべて携帯して出場することを誓約します。

ナンバーカード番号

※緊急時に使用しますので丁寧に書いてください。

氏名（本人自署）

必携する携帯電話番号：

緊急連絡先

続柄

TEL

氏名

宿泊先名

TEL

【大会前日受付時／提出用】

新型コロナウイルス感染症についての 体調管理誓約書

以下、必ずご確認のうえ、それぞれの□に✓チェックを入れてください。

※虚偽の申告は認めません。

●私は、

- 新型コロナウイルス感染症の療養期間中ではありません。
- 新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者待機期間中ではありません。
- 厚生労働省・検疫所の指定国・地域から帰国・入国後、自宅待機期間中ではありません。
- 現在、感冒症状や体調不良はありません。

※大会終了後10日以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに連絡します。

本チェックシートは各種大会において新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、参加者の健康状態を確認することを目的としています。本チェックシートに記入いただいた個人情報については、厳正なる管理のもとに保管し、健康状態の把握、来場可否の判断および必要なお連絡のためにのみ利用します。また、個人情報保護法等の法令において認められる場合を除きご本人の同意を得ずに第三者に提供いたしません。但し、大会会場にて感染症患者またはその疑いのある方が発見された場合に必要範囲で保健所等に提供することがあります。

個人情報の取得・利用・提供に同意する

必携品チェックリスト

所有していることを確認し、それぞれの□に✓チェックを入れてください。

詳細コースマップ。大会公式サイトに掲載されている詳細図を紙にプリントしてください(*1) / エントリーの際に番号を届け出た携帯電話。救護本部の電話番号(ナンバーカードに明記してあります)を登録し、番号非通知にせず十分に充電し、主催者からのSMSによる緊急連絡を受けられる状態にしておいてください / 携帯コップ(150cc以上)。エイドステーションに紙コップの用意はありません / 水。スタートおよび各エイドステーション、ウォーターステーションを出発するときには1ℓ以上持っていなければいけません / 食料 / ライト2個、それぞれの予備電池。低温では電池の寿命が短くなります / 点滅ライト。夜間の一般公道で後方からの走行車輛に認識されやすいよう、ザックなどにつけてください / サバイバルブランケット(130cm以上×200cm以上)もしくはエマーゼンシーヴィヴィ / ホイッスル / テーピング用テープ(80cm以上×3cm以上)(*2) / 携帯トイレ(*3) / 雨天に備えてフードつきレインジャケットとレインパンツ。どちらも〈ゴアテックス〉あるいはそれと同等の防水、透湿機能を持ち、縫い目をシームテープで防水加工してあるもの / 保温のためのフリースなどの長袖シャツ。綿素材は認められません>(*4) / 保温のための足首までを覆うズボンあるいはタイツ。または膝までを覆うタイツと膝までを覆うハイソックスの組み合わせ。いずれも綿素材は認められません>(*5) / 保温のための手袋、耳までを隠す帽子>(*6) / 鼻と口を覆い飛沫拡散を防止できるマスク2枚。布製の場合は2層以上のもの。 / ファーストエイドキット(絆創膏、消毒薬など) / 保険証(コピーは不可です) / 配布されるICタグとナンバーカード(BIB) / 以上の必携品を収納できるザックまたはバッグ

*1 地図データを携帯電話などにダウンロードしておいても、それをマップとして認めません。電池切れ、通信・表示不良などで使えない可能性があるからです。必ず紙にプリントした詳細図を用意してください。雨天時でも使えるように透明なビニール袋などに入れてください。

*2 骨折などケガの救急処置のためだけでなく、ザックのストラップなど、装備が壊れたときの補修など、多くの用途にも使える強いテープです。

*3 使用した場合は次のエイドステーションで未使用のものと同様に交換できます。

*4 保温のための上半身の衣料は「暖かい空気の層」を作ることができる起毛したミッドウエアと称されるフリースやウール、薄手のダウンなどのことです。薄手のアンダーウエアは認められません。

*5 保温のための下半身衣料は=A. 足首までを覆うズボン、B. 足首までを覆うタイツ、C. 丈の短いタイツとハイソックスのことです。

*6 ウール、ポリエステル製ニットキャップなどのこと。

* 必携品とは最低限の装備のことです。この厳しいレース環境で、二昼夜走り続けることを認識し、自らの安全と健全な体調を確保するために、さらに必要と思われる装備を加えてください。

* コース上で疲労、ケガなどで動けなくなった場合、主催者は連絡を受けてから3時間以内に現場に到着できるように活動しますが、要請が多数重なったときや、現場がコースを外れているとき、悪天候のときはその限りではありません。救助隊が到着するまでに6時間以上もかかることもあります。寒風や氷雨の中で6時間コース上で待機しなければならないことも想定して、装備を選んでください。